

## 目標達成計画

作成日: 令和 3年 9月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍で開催できていない運営推進委員会が書面報告で一方的なお知らせになっており、委員からの意見等の集約ができていない。	施設に対しての意見だけでなく、コロナ禍で疎遠になっている地域の状況も把握できるように努める。	委員会報告を送付する際に、アンケートやご意見を記載できる用紙と返信用封筒を同封し、施設に対する意見や地域の情報を、施設でも把握できるようにする。	3ヶ月
2	19	コロナ禍の影響で約1年半、家族との直接面会ができなくなっている。外出の機会もなくなっている。	世の中の状況を考慮したうえで、月1回程度でも家族と面会できるようにする。外出も法人本部と協議し、できる範囲での外出支援を行う。	通院の機会やZOOMでの面談をご家族に更に周知し、面会の機会を増やす。遠方の外出は難しいが、近隣での短時間の外出を検討する。	3ヶ月
3	35	防災訓練が火災時想定のみになっており、地震や水害時には当てはまらない訓練になっている。	火災・地震・水害に対応した訓練とマニュアルの作成が必要。	ハザードマップや地域の災害対策等を参考にし、地震・水害にも対応できるマニュアルを作成し、それぞれ年1回の訓練(机上含む)を実施する。	6ヶ月
4	35	災害時の避難訓練についてはこれまでも実施してきたが、災害後における避難所での生活等の想定が曖昧になっている。	災害避難所の状況や部屋割り等を確認し、地域の方々にも認知症高齢者の方の理解をしていただけるようにする。	地域の災害訓練に参加し、地域の方々との情報共有を行っていく。職員に対しても会議等でシュミレーションを行うなど災害時に対応できるスキルを育てる。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。